平成31年度年間授業計画

教科科目	教科(外国語) 科目(コミュニケーション英語基礎) 単位数:【2単位】			
教科担当	(1100組:星野)(1200組:星野)(1300組:谷本)(1400組:星野)(1500組:星野)			
使用教科書:	JOYFUL English (三友社出版)			
副教材等:	VALUE 1000【1900語レベル】(数研出版)			

期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
一学期	4	Warming Up 1 Warming up 2 Warming up 3 Warming up 4 Warming up 5	・アルファベットの名前や文字を並べた時の発音の違いを理解させる。 ・英語のリズムを掴む事の重要さを理解させる。 ・英語の辞書の使い方について理解させる。 ・英語と日本語の構造の違いを理解させる。 ・英語の語順の大切さを日本語との違いから理解する。	一世羽中奈の理解	
	5	Lesson1 We choose	・人間とは何か、他の動物と比較して考えさせる。 ・主語と動詞 (be動詞・一般動詞) ついて理解させる。 ・日常生活を英語で書けるようにする。	-・学習内容の理解 度、基礎的な言語 材料の理解度定着 度・運用能力を主に 定期考査等で 別 る。 ・・積極的に学習に取	
	6	Lesson2 World Foods	・世界の食べ物について学ぶ。 ・日本の食べ物について紹介できるようにする。 ・一般動詞の現在形(三人称単数の場合)ついて理解させる。	「規もうとする態度、 「読むカ」「コミュニケーションを図ろうとする態度」については、主に提出でいた音談やアワーク、授業態度等で測ってしい味する。	22
	7	Welcome to Tokyo [Basic]	・日本の食文化や食事のマナーについて学び、考えさせる。 ・声に出して表現読みすることにより、感じ取ったことを友達に伝える態度を養う。		
二学期	9	Lesson3 Sanshin Day	・沖縄の音楽と人々の心について理解を深めさせる。 ・自分の好きな歌手・音楽について、英語で紹介する。 ・be動詞について理解させる。	**************************************	
	10	Lesson4 Our life	・障害のある人の様子を理解させ、普通の人と同じように暮らしていることを含めて理解させる。 ・障害を持っている人たちも、普通の暮らしを普通に楽しみたいと思っているということを、ユーモアたっぷりのイラストと、分かりやすい英文を通じて理解させる。 ・助動詞・進行形について理解させる。	・学習内容の理解 度、基礎的な言語 材料の 理解度定 着度・運用能力を主 に定期考査等で 測 る。 ・積極的に学習に取 り組もうとする態度、	28
	11	Lesson5 Super Cool Biz Project	・民族衣装を通して、環境や文化の考え方を養う。 ・過去形を使って、自分や相手の行動を伝える。 ・動詞の過去形について理解させる。	「読む力」「コミュニケーションを図ろうとする態度」については、主に提出物・音読やペアワーク、授業態度等で測ってー加味する。	20
	12	Welcome to Tokyo [Basic]	・日本の交通機関について学び、理解させる。 ・声に出して表現読みすることにより、感じ取ったことを友達に伝える態度を養う。		
三学期	1	lesson6 The Power of Bonds	・東北の野球チームとファンについての話を読み、内容を理解させる。 ・自分の好きなチームやグループについて、英語で紹介する。 ・不定詞について理解させる。	・学習内容の理解 度、基礎的な言語 材料の 理解度定 着度・運用能力を主	
	2	Welcome to Tokyo [Basic]	・日本の武道について学び、理解させる。 ・声に出して表現読みすることにより、感じ取ったことを友達に伝える態度を養う。	に定期考査等で 測る。 ・積極的に学習に取り組もうとする態度 「読むカ」「コミュニケーションを図ろうとする態度」について	20
	3	1年間のまとめ	1年間に学習した文法事項や文章表現について、再度確認し2学年の学習活動に繋 げていくようにする。	は、主に提出物・音 読やペアワーク、授 業態度等で測って 加味する。	
	·	•		•	70